掲載日: 2025/5/9 10:12
作 成: 2025-4-24

第82回 俳句を楽しむ会 「かわせみ会」 会報

”宇治 平等院”《鳳凰堂》

1 開　催　日　　2025年 4月24日 13:00～　第4木曜日
大阪工場内 ゆうゆう会館 ﾆﾃ

2 参 加 人 数　　・男性7名 ・女性2名 ・投句2名　計 11名

3 今回の季語　　四月(卯月)の季語全般 （季語重なりがないこと！）

4 選句の結果　　＊写真をみて一句! を試行してみる。

＊軒下の巣から顔出す燕の子
＊桜花枝から枝えとぶメジロかな
＊春琴の声の降り来る窓辺かな
・水清く映す宇治川新緑を
・藤の花甘き香に寄るハチの群
・見上ぐれば雲に溶け込む春の月
・ヒラヒラと手を振る花に独り言
・故郷で兄弟夫婦春うらら
・朝日浴び川に写せる菜花かな
・落ち椿道端並べ惜しむかな
・芝桜畔を映えだすいやしの色
・渡月橋渡り終えるや孫娘笑顔
＊大空を蹴って雲雀の急降下
・感触の柔き足裏や若草野
・君と行く竹林の奥初音聞く
・散り初むる堤の桜惜しみけり
＊鳥一声木々を貫き春を呼ぶ

＊写真で一句!
兼題：鳥

5 講評・添削　　披講担当; 園田 さん

1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ
・囀りにかざして探す鳥いずこ
　※春の季語
・君と行く竹林の奥初音聞く
　※鶯の鳴き声
・夕日差す間つぎつぎ竹の秋
　※春を表すの季語
・幼児一人桜下の下におり
　⁂子供が満開に桜に喜んでいる様を表現しては⁈
・捨てかねる投句漏れ集春惜しむ
　⁂選句されなかった俳句集の意味が解る言葉に変えては⁈

2) 季語無・当該季外れ⁈・季語重なり! ＋ 季語色々!
・満開の花を濡らして春の雨
　※”満開の花”は桜を意味し春の季語
・藤の花甘き香に寄るハチの群　※ハチは春の季語
　季語重なり！
・桜花枝から枝えとぶ小鳥　※小鳥は秋の季語
　→ ”メジロかな”に変更しては！
・軒下の巣から顔出す小鳥かな
　→ ”子つばめや”または”燕の子”に変更しては！

選 外 句
・思い出に声を躓く卒業歌
・捨てかねる投句漏れ集春惜しむ
・囀りにかざして探す鳥いずこ
・幼児一人桜下の下におり
・満開の花を濡らして春の雨
・蕾から大成期する四月なり
・夕日差す間つぎつぎ竹の秋
・花曇り疲れを残しふくらはぎ
＊春の海波打際に鳴く千鳥
＊いっせいに鳴き手飛び立つ残り鴨
＊しぶき立つ翡翠羽色水の色
＊雷鳥の白毛変わりて夏来る
＊ホーホーの鳴き声進化ホケキョかな
＊春深き巨木に鳥は向い合い

6 次回(#82)開催日　2025年 5月29日　13:00～(15:00) 第4木曜日
兼題: 五月(皐月)の季語全般
写真で一句　:鯉のぼり　　注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!
歳時記を参考に!　　注2) ”五七五”の17音(文字)を満足すること!
大阪工場内 ゆうゆう会館ﾆﾃ